ホタテガイ浮遊幼生調査結果(No.3)

宗谷地区水産技術普及指導所枝幸支所

3回目(4月30日)の調査結果をお知らせします。

■浮遊幼生の出現状況

ホタテガイラーバは、140~160μmの小型サイズが僅かに(1.9個/トッ)出現しているのみで、 前回調査よりも減少していました。その他2枚貝は20.1個/トッでした。

- ■水温(乙忠部水深25m[中]地点の水深10m)
 - 6. 5℃(平成11年~令和5年までの平均水温[5.5℃]より1℃高い値でした)

■透明度

沖 9.5m、中 10.0m、陸 10.0m

※水の濁りが改善し、前回より透明度はかなり良くなっていました。しかし、珪藻はまだ多く みられている状況です。

■今後の予定

ホタテガイラーバは小型で出現数が少なく、周辺海域でも付着サイズがまだ殆ど見られていないことから、採苗器投入にはまだ時間を要すると考えられます。

よって次回の調査は5月7日と致します。

浮遊幼生出現状況 乙忠部沖(水深20·25·30m定点)

(口径22cm垂直曳き)

/丁尺	<u> ユーフリー</u>		シンハンロ	2/2	DINAL.			20	OOIII	<u>/// /// // // // // // // // // // // /</u>				(H 1±22	い一里世	₹ ○	
月 日 殻長μ		4月16日				4月23日				4月30日							
		20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均
小型幼生	140					3.9			1.3	1.3		1.8	1.0				
	150					5.3			1.8			0.9	0.3				
	160					1.3			0.4			1.8	0.6				
	170																
	180						1.1		0.4								
	190																
大型幼生	200																
	210																
	220																
	230																
	240																
付着サイズ	250																
	260																
	270																
	280																
	290																
	300																
ホタテガイ 計				0.0	0.0	10.5		0.0	3.9	1.3	0.0	4.4	1.9				
	二枚貝	96.2	2.7	35.4	44.8	12.2	17.7	12.5	14.1	14.4	9.7	36.1	20.1				

^{*}数字は全て海水1トン当たりに換算した数値です。

令和6年 水温(℃)

調査別	疋点	4/16	4/23	4/30	
	0m	9.9	5.9	6.6	
水	5	6.5	5.4	6.6	
深	10	6.3	5.0	6.6	
20m	15	6.2	5.0	6.5	
(陸)	20	6.2	4.8	6.5	
	0m	7.1	5.9	6.7	
水	5	6.3	5.7	6.5	
深	10	6.2	5.4	6.5	
25m	15	6.2	5.0	6.5	
(中)	20	6.2	5.0	6.5	
	25		5.1	6.5	
	0m	8.4	6.0	6.7	
水	5	6.2	5.2	6.5	
深	10	6.1	5.4	6.5	
30m	15	6.1	5.2	6.4	
(沖)	20	6.1	5.0	6.4	
	25	6.1	4.9	6.4	
	30	6.1	4.9	6.4	

